

臨床研究に関する情報公開

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針＞に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

<研究課題名> Postprandial syndrome におけるグルカゴン動態と多嚢胞性卵巣症候群の有病率についての検討	
<研究機関・研究責任者名> 日本大学医学部附属板橋病院 糖尿病・代謝内科 (研究責任者)小須田 南	
<研究期間> 承認日 〃 西暦 2029年6月 30日	
<研究の目的と意義> 糖尿病患者ではない患者さんで食後に低血糖になり、低血糖の症状(冷感、めまい、動悸など)を示す患者さんがいます。低血糖が重い場合は意識消失などを伴い、日常生活に支障を来したり、精神疾患と間違われたりする場合があります。また食後に低血糖をきたす女性の方の中には、婦人科疾患(PCOS:多嚢胞性卵巣症候群)が隠れている場合があります。今回の研究は、食後に低血糖症状をきたす患者さんの検査データや背景についての特徴を見つけ、その中で婦人科疾患がある患者さんの割合を出すことが目的です。食後に低血糖をきたす患者さんの臨床的特徴が明らかになれば、診断が速やかになり、早期に食後低血糖予防の対策を講じることができます。	
<利用する試料・情報の項目> 患者さんの背景:年齢、性別、体格、既往歴、家族歴、服薬歴、診察所見(血圧データなど) ①75gブドウ糖負荷試験で測定した糖代謝指標(血糖、インスリン、グルカゴン) ②血算、生化学データ(一般的血液検査、インスリン、グルカゴンなど)、尿検査結果 ③患者さんの背景因子(年齢、性別、体格、既往歴、家族歴、服薬歴、診察所見など) ④PCOS に関係する症状(月経不順など)、検査所見(LH、FSH、画像所見)	
<対象となる患者さん> 西暦 2024 年 7 月 1 日～西暦 2029 年 6 月 30 日の期間に当院糖尿病・代謝内科科で食後の低血糖の疑いで検査を受けた患者さん	
<研究の方法> 対象となる患者さんで行った 75gブドウ糖負荷試験で測定した血糖、インスリン、グルカゴンを PCOS と診断された患者さんと、PCOS ではなかった女性患者さん、男性患者さんで比較して、患者さんの特徴をみつける研究です。その他に患者さんの背景因子(年齢、性別、体格、既往歴、家族歴、服薬歴、診察所見等)や一般の生化学検査や尿検査についても比較します。	
<お問い合わせ窓口> 日本大学医学部附属板橋病院(東京都板橋区大谷口上町 30-1) 糖尿病・代謝内科 氏名:小須田 南 電話:03-3972-8111 内線:(医局)2422 (PHS)8093	

日本大学医学部附属板橋病院(